（不当な働きかけ）
① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
② 指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼
③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取
⑱ 詳細は入札説明書による。

6 Summary
⑴ Official in charge of disbursement of the procuring entity : Toshiya Morisawa, Director General of Hokuriku Regional Agricultural Administration Office
⑵ Classification of the services to be procured : 41
⑶ Subject matter of the contract : Construction work of the No. 1 irrigation tunnel in the No. 1 irrigation main canal, The Shinanogawasaganryuuiki, agricultural irrigation project
⑷ Time limit for the submission of application forms : 12 : 00 P.M., 4 September, 2019
⑸ Time limit for the submission of tenders by electronic bidding system and relevant documents for the qualification : 5 : 00 P.M., 7 October, 2019, in case of submission by document : 5 : 00 P.M., 7 October, 2019
⑹ Contact point for tender documentation : Yoshihisa Shimoishi, Technical Review Section, Design Division, Rural Development Department, Hokuriku Regional Agricultural Administration Office, 2—2—60 Hirosaka Kanazawa city Ishikawa prefecture 920—8566 Japan. TEL 076—263—2161 ex. 3523

別表１　入札手続に係る期間等
① 入札説明書の交付期間　令和元年８月８日から令和元年９月４日まで（行政機関の休日を除く。）の午前９時から午後５時まで。ただし、最終日については午前12時までとする。
② 申請書の提出期間　令和元年８月９日から令和元年９月４日まで（行政機関の休日を除く。）の午前９時から午後５時まで。ただし、最終日については午前12時までとする。
③ 入札書及び確認資料の提出期間　令和元年10月２日から令和元年10月７日午後５時まで。
④ 開札日時　令和元年12月２日午前10時。
⑤ 入札保証金の納付等に係る書類の提出期間　令和元年11月12日から令和元年11月29日まで（行政機関の休日を除く。）の午前９時から午後５時まで。
※「行政機関の休日」とは、行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91条）第１項に規定する行政機関の休日をいう。

入札公示

公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公示（建築のためのサービスその他の技術的サービス（建設工事を含む））

次のとおり技術提案書の提出を招請します。
令和元年８月８日
支出負担行為担当官
九州地方整備局長　村山　一弥
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　40
１　工事概要
⑴ 品目分類番号　41、42
⑵ 工事名　隈上川長野伏せ越し改築工事（電子契約対象案件）
隈上川長野伏せ越し改築工事にかかる設計業務（電子契約対象案件）
⑶ 工事場所　福岡県うきは市吉井町桜井地先（筑後川水系支川隈上川０ｋ250付近）
⑷ 工事内容
１）設計業務
管渠工：推進工法（φ2.40m×２連、下流側延長70.9m、上流側延長69.7m）
現場打ち施工（右岸側2100×2100×２連、延長75.5m）（左岸側2300×2000×２連、延長36.92m）
予定工期：契約締結の翌日から令和２年２月12日まで
再委託：主たる部分の再委託は認めない
２）施工（以下「建設工事」という。）
管渠工：推進工法（φ2.40m×２連、下流側延長70.9m、上流側延長69.7m）
現場打ち施工（右岸側2100×2100×２連、延長75.5m）（左岸側2300×2000×２連、延長36.92m）
予定工期：契約締結の翌日から令和３年３月16日まで
⑸ 本工事は、公共工事の品質確保の促進に関する法律第18条に規定する「技術提案の審査及び価格等の交渉による方式」（以下、「技術提案・交渉方式」という。）の設計交渉・施工タイプの対象工事であり、優先交渉権者として選定された者と設計業務の契約を締結した後、発注者と優先交渉権者との間で締結される基本協定に基づき価格等の交渉を実施し、交渉が成立した場合には建設工事の契約を締結する試行工事である。
⑹ 本工事は、競争参加資格確認申請書及び技術提案書の提出を行った者と技術提案書の内容に係るヒアリングを実施し、競争参加資格があると認められる者で、技術評価点が最も高い者を優先交渉権者として選定する。なお、優先交渉権者と価格交渉が成立しなかった場合は、次順位の者と同様の手続きを行い、以降交渉が成立するまで次順位以降の者と同様の手続きを行う。
⑺ 参考額　本建設工事に先立って実施する設計業務の規模は、2000万円程度（税込み）を想定している。また、建設工事の規模は７億3000万円程度（税込み）を想定している。
⑻ 本建設工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑼ 本工事においては、資料の提出等を電子入札システムにより行う。なお、紙入札の申請に関しては、九州地方整備局総務部契約課に承諾願を提出して行うものとする。
⑽ 本工事は、説明書等を電子入札システムからダウンロードする適用工事である。
⑾ 本工事は、契約手続きにかかる書類の授受を原則として電子契約システムで行う対象工事である。なお、電子契約システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙方式とすることができるものとする。
⑿ 本建設工事は、発注者が新たな積算方式として「施工パッケージ型積算方式」の試行を行う工事である。
⒀ 総価契約単価合意方式の適用
① 本建設工事は、「総価契約単価合意方式」の対象工事である。本建設工事では、契約変更等における協議の円滑化に資するため、契約締結後に、受発注者間の協議により総価契約の内訳としての単価等について合意するものとする。
② 本方式の実施方式としては、
イ 単価個別合意方式（工事数量総括表の細別の単価（一式の場合は金額。ロにおいて同じ。）のそれぞれを算出した上で、当該単価について合意する方式）
ロ 包括的単価個別合意方式（工事数量総括表の細別の単価に請負代金比率を乗じて得た各金額について合意する方式）があり、受注者が選択するものとする。ただし、受注者が単価個別合意方式を選択した場合において、①の協議の開始の日から14日以内に協議が整わないときは、包括的単価個別合意方式を適用するものとする。
③ 受注者は、「包括的単価個別合意方式」を選択したときは、契約締結後14日以内に、契約担当課が契約締結後に送付する「包括的単価個別合意方式希望書」に、必要事項を記載の上、当該契約担当課に提出するものとする。
④ その他本方式の実施手続は、「総価契約単価合意方式実施要領」及び「総価契約単価合意方式実施要領の解説」によるものとする。